

第 117 回日本外科学会定期学術集会 募金要項

1. 募金形式 協賛寄附
2. 募集期間 2015 年 11 月から 2016 年 6 月まで
3. 申込方法 (以下の 2 通りの方法を準備いたしました。)
寄附金申込書に寄附金 諾否・申込をご記入の上、大学事務局まで FAX
して下さい。
 - ① 『群馬大学第一外科同門支援会』(免税措置非対象)
 - ② 『公益財団法人群馬健康医学振興会※』(免税措置対象)
なお②の財団を利用した場合、入金総額の 5%が財団に納入されます。
免税措置が必要でなければ①『群馬大学第一外科同門支援会』をご利用
いただきますようお願い申し上げます。
4. 一口 10 万円 可能でありましたら、二口以上のお申し込みをよろしくお
願いいたします。

① 群馬大学第一外科同門支援会 (免税措置非対象)

振込指定銀行口座 みずほ銀行 前橋支店 (店番号 310)
普通預金 口座 1537942
名義人 群馬大学外科学第一講座
第 117 回日本外科学会定期学術集会支援会
代表 西田 保二

領収書などの発行

領収書の発行をご希望の方は、お手数お掛けいたしますが事務局までご
連絡下さい。

なお、本会に対する寄附金は免税措置の対象とはなりませんのでご了承
下さい。

② 公益財団法人群馬健康医学振興会 (免税措置対象)

振込指定銀行口座 東和銀行 前橋北支店 (店番号 012)
普通預金 口座：3410581

名義人：ザイ) ゲンマケンコウイガクシンコウカイキフキンクチ
公益財団法人群馬健康医学振興会寄附金口
リジチョウ モリカワアキヒロ
理事長 森川昭廣

領収書などの発行

寄附金をご送金いただきますと、公益財団法人「群馬健康医学振興会」の
領収書をお送り致します。群馬健康医学振興会(以下振興会)は特定公益増
進法人としての指定を受けていますので、寄附金については、原則として一
定の免税措置(個人：所得控除、法人：損金算入)が受けられます。その手
続きに必要な領収書の送付と確定申告時に振興会が特定公益増進法人であ
ることの証明書を送付します。寄附者が法人の場合、振興会が特定公益法人
であることの証明書は領収書に同封いたします。個人の場合は領収書を送

付し、後日確定申告時に証明書を送付します。氏名及び住所は振興会からお送りする領収書の宛名となりますので、特に正確にご記入いただきますようお願い申し上げます。

*公益財団法人群馬健康医学振興会：

群馬健康医学振興会は群馬大学医学部同窓会刀城クラブ会員有志が中心となって構想し、昭和54年12月25日に群馬県より設立が許可された財団です。本財団は群馬県民の健康増進に寄与することを目的として現在、諸事業を展開しています。

平成27年4月1日より公益財団法人として認定されました。現在の理事長は群馬大学昭和44年卒の森川昭廣先生で、同門では長嶋起久雄先生が理事を務められています。

公益財団法人群馬健康医学振興会

TEL027-220-7873 FAX027-235-1470

e-mail : gfmhs-jimu@ml.gunma-u.ac.jp

お問合せ先

不明な点やご質問がございましたら、群馬大学大学院 病態総合外科学（宗田、藤井）にお問い合わせ下さい。

電話：027-220-8224

FAX：027-220-8230

e-mail : msohda@gunma-u.ac.jp

第 117 回日本外科学会定期学術集会

募金趣意書

ご挨拶

謹啓

晩秋の候、先生に於かれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、群馬大学大学院病態総合外科学（第一外科）教授 桑野博行先生に於かれましては日本外科学会定期学術集会の次期会頭に選出され 2017 年 4 月 27 日（木）～29 日（土）横浜市（パシフィコ横浜）で第 117 回日本外科学会定期学術集会の開催を予定して現在準備を進めております。

明治 32 年設立の日本外科学会は医学会の中でも最も伝統のある学会で、4 万名の会員を擁す外科最大の学会であり医学の発展に大きく寄与して来ました。

今回の日本外科学会開催は、群馬大学では開講以来 70 数年の歴史の中で初めての快挙であり、同門会員としても非常に栄誉なことと存じます。

桑野次期会頭より学会運営についてはできるだけ簡素、質素を旨として日本外科学会の予算並びに会員参加費を中心に開催の準備を進める一方で、群馬大学ならではの学術集会にしたいとのご説明をいただきました。

本来、学術集会の運営は学会費、参加費によって行われるべきであるとは存じますが、全てを学会費、参加費で賄うことは難しく同門会の先生方から広く御支援をいただいて初めて成功するものと考えております。

つきましては、大変恐縮ではございますが、学術集会が大きな成果を挙げるために是非、学術集会開催の趣旨にご賛同いただき御支援を賜わりたくお願い申し上げます。

末筆ながら、先生の益々の御発展を心よりお祈り申し上げます。

謹 白

2015 年 11 月吉日

第 117 回日本外科学会定期学術集会 同門支援会
発起人代表 西田 保二

群馬大学第一外科同門会
会長 最上 建治

【事業計画概要】

1. 会議の名称 第 117 回日本外科学会定期学術集会
2. 主催機関 日本外科学会
第 117 回日本外科学会定期学術集会 会頭 桑野博行
3. 会期 2017 年 4 月 27 日（木）～29 日（土）
4. 会場 横浜市（パシフィコ横浜）
市民公開講座（前橋市民文化会館）
5. 学会開催の目的・意義
日本外科学会は、我が国の医学会の中でも最も歴史が深く、伝統ある学会です。
外科学に関する専門学会、研究会を統合する基幹学会であり、本学会の功績は国内および国際的にも高い評価を受け、その内容も外科学の進歩にとどまらず、あらゆる分野の医学活動や医療進歩に大きく貢献してきました。
これからも我が国のみならず国際的にも医学会をリードしてゆき大きな役割を担っています。
また、今後の新しい外科学の発展に向け大きな意義があると考えられます。
6. 会議の概要
 - 1) 学会の日程 2017 年 4 月 27 日（木）～29 日（土）
 - 2) 主な内容 【理事長講演】、【会頭講演】、【特別企画】、【特別講演】、【招待講演】、【教育講演】、【特別シンポジウム】、【シンポジウム】、【ビデオシンポジウム】、【パネルディスカッション】、【ワークショップ】、【一般講演】、【卒後教育セミナー】、【市民公開講座】、その他
 - 3) 参加予定者 国内会員：約 13,000 名、国外研究者：約 100 名
7. 助成を必要とする理由
本学会には約 13,000 名が参加し、その学会費用は参加者の会費及び学会補助金によって賄うべきものであります。しかし、本学会には多くの若手外科医が最新の知識を求めて参加しますので、参加費をあまりに高く設定するのは困難です。
学会運営にかかわる費用は学会参加費と補助金等の収入を見込んでおりますが、さまざまな企画の実施に当たっては教室で約 5 千万円の費用負担が見込まれ、この費用負担分については群馬大学第 1 外科同門会員及び関連施設からの寄付として集めたいと存じます。
なお、寄付については、当初、諸般の事情で免税措置非対象となりますことをご連絡させていただきましたが、免税措置対象となる財団法人のご協力をいただくことができましたので募金要項に沿ってご寄付いただきますようよろしくお願い申し上げます。